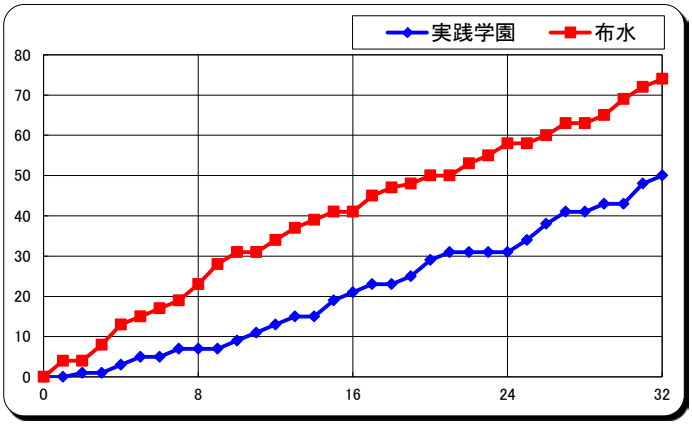
THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL

大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会
会　場	高松市総合体育館
日　時	平成26年8月25日（月）　12:30
コート	ＴＭコート　第３試合
カテゴリー	男　男子決勝戦
主　審	福岡　敏徳　（本部）
副　審	豆塚　宣男　（熊本）
副　審	東條　輝正　（東京）

Team A				Team B
実践学園	50	7 1st 23 14 2nd 18 10 3rd 17 19 4th 16 0T	74	布水
東京	●		○	石川

【得点経過】



【ＢＯＸスコア】

Team A　実践学園

番号	選　手　名　前	出場	得点	３Ｐ	２Ｐ	ＦＴ	反則
4	深澤　英吾	×	11	1	4	0	4
5	町井　丈太	×	18	2	5	2	1
6	高草　一馬	DNP	0	0	0	0	0
7	多田竜之介	×	12	0	6	0	2
8	鈴木　雄大	DNP	0	0	0	0	0
9	阿保　柊二	×	0	0	0	0	1
10	島田　英瑠	DNP	0	0	0	0	0
11	江川　航希	／	0	0	0	0	0
12	矢口　拓歩	DNP	0	0	0	0	0
13	石川　悟	DNP	0	0	0	0	0
14	土屋　成海	DNP	0	0	0	0	0
15	磯部　真希	DNP	0	0	0	0	0
16	樋口　将馬	DNP	0	0	0	0	0
17	若月　遼	／	0	0	0	0	0
18	小玉　大智	×	9	0	4	1	5
監督	森　圭司						0
コーチ	小林　真澄						0
合　計			50	3	19	3	13

Team B　布水

番号	選　手　名　前	出場	得点	３Ｐ	２Ｐ	ＦＴ	反則
4	中薮　柊	／	0	0	0	0	0
5	大倉　颯太	×	33	1	12	6	1
6	北方　裕也	×	15	1	5	2	0
7	中道　滉	DNP	0	0	0	0	0
8	佐野　良也	DNP	0	0	0	0	0
9	清水　宏記	×	0	0	0	0	2
10	辻本　真都	×	10	0	5	0	0
11	萩原　太郎	DNP	0	0	0	0	0
12	橋本　一輝	×	16	4	2	0	1
13	柿本　幸一	DNP	0	0	0	0	0
14	吉田加偉斗	DNP	0	0	0	0	0
15	小林　翔	DNP	0	0	0	0	0
16	森島　瑞樹	DNP	0	0	0	0	0
17	髙木　健生	DNP	0	0	0	0	0
18	番場　望	DNP	0	0	0	0	0
監督	小田原　誠						0
コーチ	石過　祐樹						0
合　計			74	6	24	8	4

【戦　評】

男子決勝は、初優勝を目指す実践学園（東京）と22年ぶりの優勝を目指す布水（石川）の対戦となった。1Q立ち上がり、実践学園は2－3のゾーンDef。対する布水はマンツーマンDefでスタート。布水は＃5、＃6のミドルシュートが次々と決まる。実践学園は＃18のポストプレーを中心に攻める。布水＃5の3Pが入り、10点ビハインドとなったところで、実践学園はタイムアウトを取り、流れを切ろうとする。しかし、布水は＃5のミドルシュートやドライブで得点を重ねる。実践学園は＃5のミドルシュート、＃18の体を張ったリバウンドで得点するも、実践学園7－23布水で1Q終了。2Qに入り実践学園は1－2－2のゾーンプレスから3－2のチェンジングDefに変え、＃4のドライブ、＃7のミドルシュートで追撃する。布水は＃5からの合わせを軸に、＃12が3Pを3連続で決めて突き放す。実践学園は粘り強く＃7、＃5、＃4がミドルシュートを決めて応戦するも、実践学園21－41布水で前半を終了。

3Q、お互いハーフコートコートのマンツーマンDefでスタート。布水＃5のドライブ、＃6、＃12のミドルシュートで加点していく。実践学園は＃4のミドルシュート、＃18のスティールで得点し、Defをオールコートのマンツーマンに変えて粘るが、布水は＃5のドライブを中心に得点を重ね、実践学園31－58布水で3Q終了。4Q、後のない実践学園はオールコートDefでプレッシャーをかけ、＃5が3Pを2連続で決め会場を沸かせる。布水はすかさずタイムアウト。その後布水は＃12がミドルシュートを決め、落ち着いてゲームを進める。実践学園も＃5の3P、＃4のドライブなどで最後まであきらめずに食い下がるが、シュートを確実に決めた布水が、実践学園50－74布水で、22年ぶりの優勝を飾った。

【戦評記入者】　谷ノ内　輝

香川県中学校体育連盟　バスケットボール専門部